

# 沖永良部島地域流域治水プロジェクト

## ※個別対策

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

沖永良部島地域流域治水協議会

沖永良部島地域流域治水プロジェクト

**氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策**

# 沖永良部島地域流域治水プロジェクト

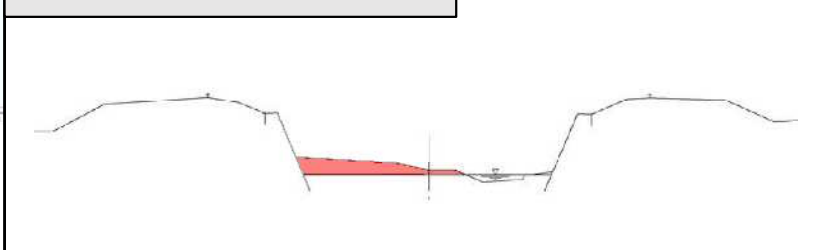
～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

## 河川整備箇所（河道掘削・樹木伐採）【鹿児島県】

○河道に堆積した土砂の掘削及び樹木の伐採により、流下能力の向上を図る。



標準断面図(河道掘削)



区分	対策内容	実施内容	事業主体	工程		
				短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	洪水氾濫対策	河道掘削, 樹木伐採	鹿児島県	→	5か年加速化対策完了	→

# 沖永良部島地域流域治水プロジェクト

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

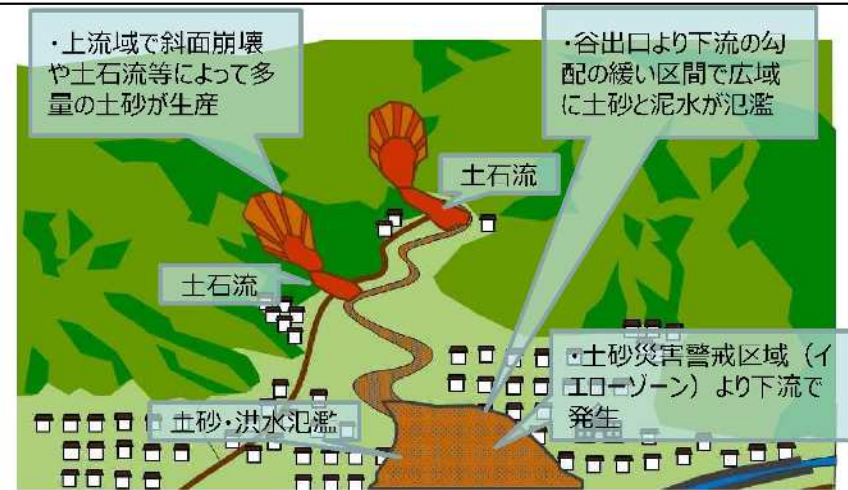
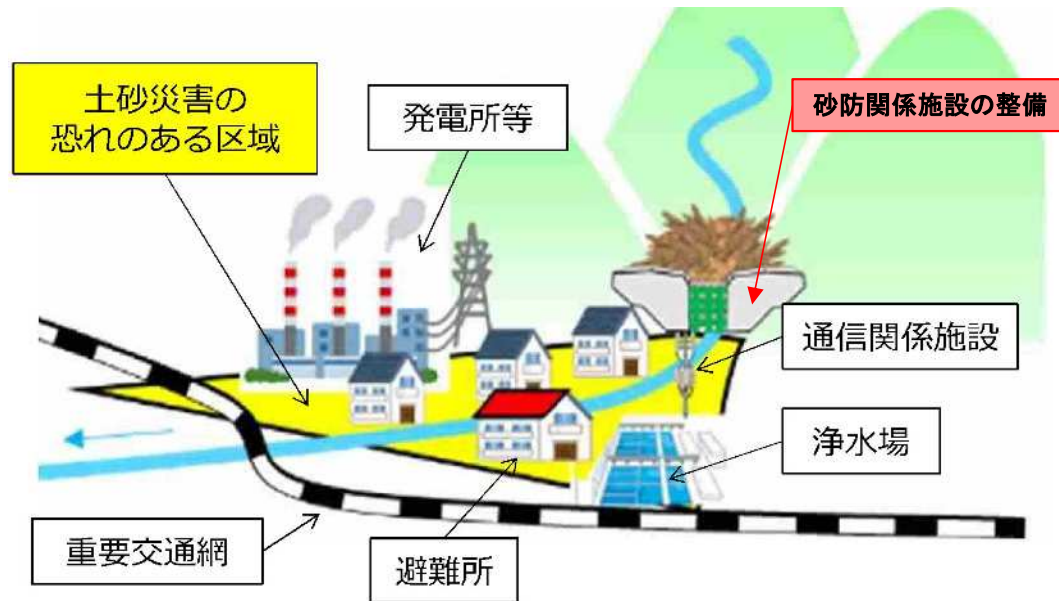
## いのちとくらしを守る土砂災害対策の推進【鹿児島県】

### ○社会・活動を支える地域の基礎的なインフラの集中保全

・ハード施設により確実に「いのち」を守ることに加え、物流ネットワークや電力、水道、通信、学校、病院など「くらし」に直結する基礎的なインフラを集中的に保全

### ○土砂・洪水氾濫対策の推進

・上流域から流出した多量の土砂が谷出口より下流の河道に堆積し、河床上昇・河道埋塞により引き起こされる土砂、泥水及び流木の氾濫発生を防止



区分	対策内容	実施内容	事業主体	工程		
				短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	土砂災害対策	いのちとくらしを守る土砂災害対策の推進	鹿児島県		▶	

# 沖永良部島地域流域治水プロジェクト

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

## 森林整備・保全、治山施設整備の取り組み【鹿児島県等】

- 間伐等の森林整備を行い、保水機能の維持を通じて、土砂や流木等の流出抑制を図る。
- 治山施設の整備による森林の復旧を行い、下流への土砂流出抑制を図る。

【治山施設整備イメージ】  
山地災害の恐れのある森林



治山施設の整備（山腹工）



【森林整備イメージ】  
土砂流出の恐れのある森林



林内が暗く下層植生が貧弱な森林

森林の整備（間伐）



間伐により下層植生が繁茂した森林



区分	対策内容	実施内容	事業主体	工程		
				短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	流出抑制対策	森林整備	県・町・森林組合等	▶		
		治山施設整備	鹿児島県	▶		

# 沖永良部島地域流域治水プロジェクト

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

## 水路の維持及び整備の取り組み（石橋川・奥川水系）【和泊町】

水路の土砂除去



・水路の土砂除去を直営施工で実施

水路の改修工事



・排水不良地域解消のため改修工事を実施

■ 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策  
・水路の維持及び整備による水害対策



区分	対策内容	実施内容	事業主体	工程		
				短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	洪水氾濫対策	水路の維持及び整備	和泊町	→		

# 沖永良部島地域流域治水プロジェクト

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

## 河川維持管理の取り組み（石橋川・奥川水系）【和泊町】

河川の清掃活動



・地域による河川区域の伐採作業を実施

■ 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策  
 ・ 準用河川を含む河川区域の伐採を行い、倒木等による河川閉塞を防ぐ



区分	対策内容	実施内容	事業主体	工程		
				短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	洪水氾濫対策	河川区域の伐採	和泊町	▶		

# 沖永良部島地域流域治水プロジェクト

～いつか必ず来る大規模出水に備え、災害に負けない地域づくりに向けて地域が一体となった防災・減災対策～

## 浸透池設置・側溝等の維持管理（余多川水系）【知名町】

- ・ 浸透池を設置することで、流出抑制対策を行う  
また、側溝等に堆積した土砂の掘削により流下能力の向上を図る。



区分	対策内容	実施内容	事業主体	工程		
				短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	洪水氾濫対策	浸透池の設置	知名町			▶
		側溝等の維持管理		▶	▶	▶

沖永良部島地域流域治水プロジェクト

**被害対象を減少させるための対策**

# 沖永良部島流域治水プロジェクト

～いつか必ず来る大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

## いのちとくらしを守る土砂災害対策の推進（ソフト対策）【鹿児島県】

### ○地域の防災力を高める警戒避難体制の強化

- ・土砂災害警戒区域等の指定を進め、認知度向上を図る。
- ・リスク情報をより分かりやすく伝えることで地域住民の理解を深めるとともに、自助・共助を強力に支援することで、地域全体の防災力を向上（「土砂災害警戒区域等マップ」、「河川砂防情報システム」として県ホームページに公表）

#### 土砂災害警戒区域等の指定

土砂災害警戒区域 : 23,857箇所  
土砂災害特別警戒区域 : 20,476箇所  
(令和8年3月末時点)

土砂災害防災訓練



和泊・知名町合同防災訓練

土砂災害に関する出前講座



知名町立住吉小学校



和泊・知名町合同防災訓練



和泊町立内城小学校

#### 土砂災害警戒区域，雨量，土砂災害警戒情報などのリスク情報の提供

##### 鹿児島県土砂災害警戒情報の発表基準の変更

○鹿児島県と鹿児島地方気象台は、土砂災害警戒情報の発表基準を見直し、令和4年11月24日から新たな基準により運用します。

##### 土砂災害警戒情報の基準が新しくなります！

#### 土砂災害警戒情報

●鹿児島県と鹿児島地方気象台と共同で、土砂災害の発生の危険性が高まったと判断した場合に、土砂災害警戒情報を発表しています。

#### 土砂災害情報発表の考え方

60分連続算雨量

土壌雨量指数

土砂災害警戒情報の発表基準(CI)

【発表のタイミング】  
避難に必要な時間を考慮し、土砂災害警戒情報の発表基準に達すると予想される概ね2時間前に発表する。

#### 基準の見直しポイント

- 近年の降雨データ及び災害実績を反映（平成16年～令和2年）
- 従来の5kmメッシュ毎の基準から1kmメッシュ毎の基準に細分化することでより細やかな地域単位で危険度を判定
- 定期的人が活動していないなど、重大な被害を及ぼす土砂災害の危険性が認められないメッシュを土砂災害警戒情報の判定から除外

#### 鹿児島県河川砂防情報システム



#### 鹿児島県土砂災害警戒区域等マップ



区分	対策内容	実施内容	事業主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害対象を減少させるための対策	地域の防災力を高める警戒避難体制の強化	いのちとくらしを守る土砂災害対策の推進	鹿児島県			

沖永良部島地域流域治水プロジェクト

**被害の軽減， 早期復旧・復興のための対策**

# 沖永良部島地域流域治水プロジェクト

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

## 出前講座・防災学習の実施【気象庁】

eラーニング教材「大雨の時にどう逃げる」

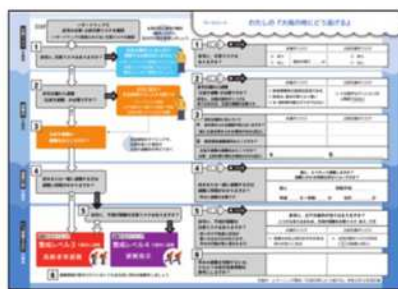
<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/jma-el/dounigeru.html>



### 動画とワークシートで基本的な知識ととるべき行動を学びます



動画教材



ワークシート

「自らの命は自らが守る」  
基本の知識を身に付ける

約17分

いざというときのために  
ひとり一人の「避難行動」を整理

約30分

大雨の時に...

「どこが危ない？」がわかる  
「どこに逃げる？」がわかる  
「何をしたらいい？」がわかる  
「いつ避難したらいい？」がわかる



自分の...

「災害リスク」がわかる  
「避難場所」がわかる  
「避難にかかる時間」がわかる  
「避難のタイミング」がわかる



別の防災研修、学習の前にこれだけやる！

「避難」の知識がある方は、ここから！

1時間の研修にピッタリ！



好きな時間  
ペースで学べる

教材は、すべて気象庁  
ホームページで公開しています

感染症  
拡大防止

他人と接触せず  
学べる教材です

専門家や経験者が  
いなくても大丈夫

学習の進め方を解説する資料に  
沿って進められます

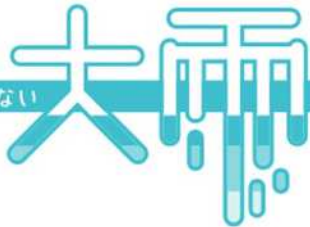
区分	対策内容	実施内容	事業主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	防災学習の推進	出前講座・防災学習の実施	関係機関			

# 沖永良部島地域流域治水プロジェクト

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

## 防災ワークショップの実施【気象庁】

気象庁ワークショップ



経験したことのない **大雨** その時どうする？

**ワークショップ概要**

---

**時間** 1時間30分～2時間程度

**対象** 小学校高学年から大人まで

**定員** 10人～50人程度

- 防災意識を高め、実際の行動につなげていただくため、自らの問題として日頃からの備えや適時適切な防災気象情報の入手とその情報を活用した**安全行動を事前にシミュレートする**能動的な学習方法。
- 参加者アンケートの結果からは、**ワークショップに参加する前後で安全知識や防災対応力が大きく向上することが認められています。**



質問を交えながら進めるわかりやすい解説



少人数のグループに分かれ、様々な意見をまとめて対応を考えるグループワーク

**基本形** 130分

- イントロダクション 5分
- A** レクチャー 20分
- 休憩 10分
- グループワーク 60分**
- ステップ①
- B** ステップ②
- ステップ③
- C** 発表・まとめ 35分

区分	対策内容	実施内容	事業主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	防災学習の推進	防災ワークショップの実施	関係機関		▶	

# 沖永良部島地域流域治水プロジェクト

～いつか必ず来る大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

## 気象庁HPでの防災気象情報の提供及び利用促進、防災気象情報の改善【気象庁】

### 警戒レベル相当情報の体系整理（情報の改善）

- 防災気象情報（大雨、河川氾濫、土砂災害、高潮）を**5段階の警戒レベルにあわせて発表**。
- 対象災害ごとの情報として整理するとともに、**レベル4相当の情報として危険警報を新設**。
- **情報名称そのものにレベルの数字を付けて発表**。（例：レベル4大雨危険警報 等）

	河川氾濫 1級河川などの 大河川の氾濫	大雨 低地の浸水や 大河川以外の氾濫	土砂災害 急傾斜地のがけ崩れや 土石流	高潮 海水面上昇や 波の打上げによる浸水	(警戒レベルごとの) 住民が とるべき行動
警戒レベル 5相当	レベル5 氾濫特別警報	レベル5 大雨特別警報	レベル5 土砂災害特別警報	レベル5 高潮特別警報	命の危険 直ちに安全確保！
----- <警戒レベル4までに危険な場所から かならず避難！> -----					
警戒レベル 4相当	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 大雨危険警報	レベル4 土砂災害危険警報	レベル4 高潮危険警報	危険な場所から全員避難
警戒レベル 3相当	レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	レベル3 土砂災害警報	レベル3 高潮警報	避難に時間を要する人は早めに避難、避難の準備など
警戒レベル 2	レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	レベル2 土砂災害注意報	レベル2 高潮注意報	避難行動を確認（避難場所や避難ルート、避難のタイミングなど）
警戒レベル 1	早期注意情報				災害への心構えを高める

区分	対策内容	実施内容	事業主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	防災情報、避難体制の検討、連携強化	・気象庁HPでの防災気象情報の提供及び利用促進 ・防災気象情報の改善	気象庁			

# 沖永良部島地域流域治水プロジェクト

～いつか必ず来る大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

## 気象庁HPでの防災気象情報の提供及び利用促進、防災気象情報の改善【気象庁】

### 河川氾濫・大雨に関する情報の改善概要

- 河川氾濫等に関する情報は、**洪水予報河川のみを対象とした河川ごとの情報とし、「レベル3 氾濫警報」等の名称で発表。**これまでの気象台による**市町村ごとの洪水警報・注意報の発表は行わない。**
- **水位周知河川の氾濫危険情報等のレベル毎の水位の情報は、警戒レベルとの関係を含めてこれまで通りの運用とし、洪水予報河川への移行を促進する。**
- 浸水害を対象とした大雨特別警報・警報・注意報は、大雨に関する情報として警戒レベル毎に整理し、警戒レベル相当情報として位置づける。**洪水予報河川以外の河川についても、大雨に関する情報の中で一緒に扱う。**

河川氾濫等に関する情報				大雨に関する情報
分類	洪水予報河川	水位周知河川	左記以外の河川も含む洪水警報等	
河川数	約400河川	河川事務所・都道府県による水位情報は、これまでどおり発表することとし、警戒レベルとの関係は変更しない。  当面は、大雨に関する情報でも扱う。  〔洪水予報河川への移行を促進〕	大雨に関する情報で扱う。	—
発表主体	河川事務所または都道府県と気象台			気象台
発表単位	河川ごと			市町村ごと
対象とする主な現象	外水氾濫			内水氾濫及び 洪水予報河川以外の外水氾濫
発表指標	水位（実測・予測）			表面雨量指数・流域雨量指数 (解析・予測)
情報名称	5	レベル5 氾濫特別警報	レベル5 大雨特別警報	
	4	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 大雨危険警報	
	3	レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	
	2	レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	
	1	早期注意情報	早期注意情報	

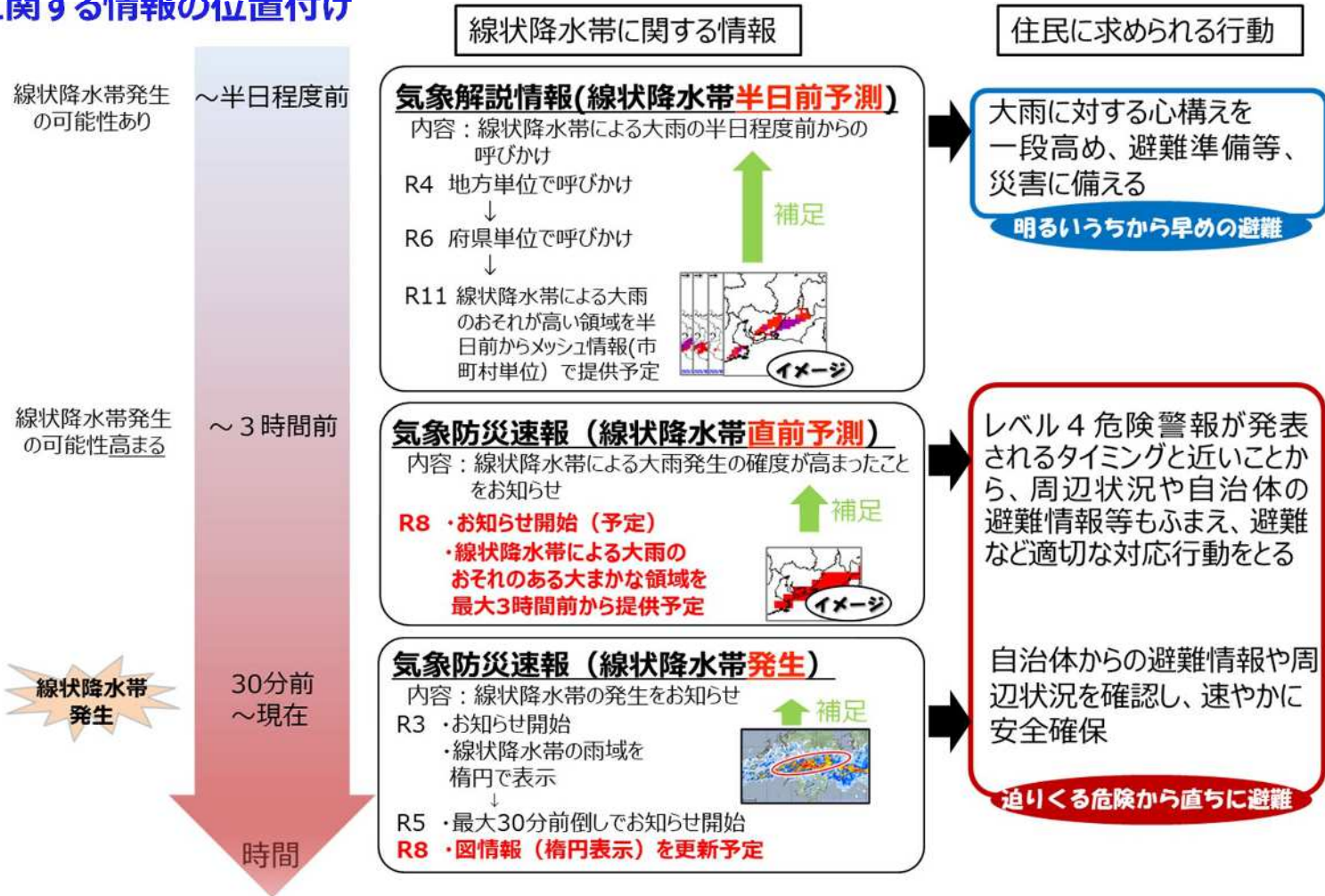
区分	対策内容	実施内容	事業主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	防災情報、避難体制の検討、連携強化	・気象庁HPでの防災気象情報の提供及び利用促進 ・防災気象情報の改善	気象庁			

# 沖永良部島地域流域治水プロジェクト

～いつか必ず来る大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

## 気象庁HPでの防災気象情報の提供及び利用促進、防災気象情報の改善【気象庁】

### 線状降水帯に関する情報の位置付け



区分	対策内容	実施内容	事業主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	防災情報、避難体制の検討、連携強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>気象庁HPでの防災気象情報の提供及び利用促進</li> <li>防災気象情報の改善</li> </ul>	気象庁	→		

# 沖永良部島地域流域治水プロジェクト

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

## 水位計・監視カメラの設置、防災情報の提供【鹿児島県、気象庁】

- 各機関において、防災情報の提供を目的に、水位計・監視カメラ・雨量計を設置しているところである。  
下図のように沖永良部島地域内の施設位置を示し、自分が住んでいる地区にはどのような観測機器があるか、そして、自分の身を守るための防災情報として何の情報が取得できるか、自らの自助・共助へ繋げるよう、防災意識の更なる高揚を図る。
- また、洪水時における氾濫発生の可能性が高い箇所等の危険箇所や、地先レベルの水位・状況を把握することを目的に、危機管理型水位計・簡易型カメラも設置しており、今後、必要に応じて、追加設置を行っていく。

沖永良部島地域内に設置されている各施設数 (R4.3末時点)

管理者	水位計		カメラ	雨量計
	水位局	危機管理型		
鹿児島県	—	1	1	2
気象庁	—	—	—	—
合計	—	1	1	2



簡易型河川監視カメラ



沖永良部島地域における  
水位計・監視カメラ・雨量計の位置図



危機管理型水位計

凡例

- ▷ 水位計, カメラ
- ▲ 水位計
- △ 危機管理型水位計
- 雨量計(県)
- 雨量計(気象庁)

区分	対策内容	実施内容	事業主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減, 早期復旧・復興のための対策	防災情報, 避難体制の検討・連携強化	水位計・監視カメラの設置, 防災情報の提供	鹿児島県, 気象庁	▶		

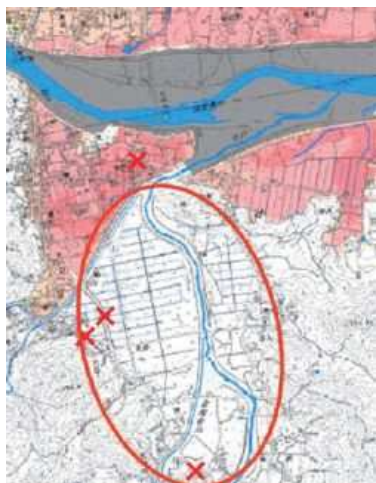
# 沖永良部島地域流域治水プロジェクト

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

## 洪水浸水想定区域図の作成・公表 【鹿児島県】

- ・令和3年の水防法の改正に伴い、洪水浸水想定区域の設定が洪水予報河川や水位周知河川等だけではなく、住家等の防御対象のあるすべての河川に拡大された。
- ・新たに設定が可能となった河川について、洪水浸水想定区域図を作成・公表し、水害リスク情報空白域の解消を図る。

洪水浸水想定区域外で浸水被害があった事例



洪水浸水想定区域の設定がなく、水害リスクが示されていないエリア（水害リスク情報空白域）

浸水想定区域図（仙台河川国道事務所）  
赤×印は被害発生位置



洪水浸水想定区域図のイメージ

県HPで公表予定

区分	対策内容	実施内容	事業主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減, 早期復旧・復興のための対策	土地のリスク情報の充実	洪水浸水想定区域図の作成・公表	鹿児島県	▶		

# 沖永良部島地域流域治水プロジェクト

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

## 鹿児島県水害リスクマップの運用【鹿児島県】

- 鹿児島県で把握・公表している水害リスク情報（洪水浸水想定区域や浸水実績）について、地図情報上に集約化し、「鹿児島県水害リスクマップ」として県ホームページに公表（R3.2月末より運用）



区分	対策内容	実施内容	事業主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	防災情報、避難体制の検討・連携強化	鹿児島県水害リスクマップの運用	関係市町、鹿児島県			



# 沖永良部島地域流域治水プロジェクト

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

## 地域の防災力向上【鹿児島県，和泊町，知名町】

地域の防災  
リーダー育成

地域防災リーダー養成講座の様子



講義（自主防災組織）



AEDを使用した心肺蘇生法訓練

モデル地区による  
地区防災計画作成



防災さんぽ  
(まち歩き)



↑  
DIG（災害  
図上訓練）の  
様子

防災研修センター  
による出前講座

非常持出品について考えよう！！



非常持出品が  
家にある人？



異なる重さのリュックを背負ってもらい歩いてもらいました



50kgポイント  
①重さの違うリュック  
②水筒  
③自分にとって必要なもの  
④防災グッズ  
⑤お水  
⑥お菓子  
⑦お薬  
⑧お財布  
⑨お電話  
⑩お財布  
⑪お財布  
⑫お財布



どうだった？

思ったより、軽かったです！！

てく・てく歩こう～

参加人数  
240人

その他の取組

- ・MBCラジオ「防災ワンポイント」
- ・防災・お天気フェア
- ・防災啓発研修会 等

区分	対策内容	実施内容	事業主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	地域の防災力向上	・防災研修，出前講座等	鹿児島県，和泊町，知名町			

# 沖永良部島地域流域治水プロジェクト

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

## 地域の防災力向上【鹿児島県，和泊町，知名町】

### 個別避難計画作成

- ・市町村においては、災害対策基本法に基づき、避難を支援するための避難行動要支援者名簿（以下「名簿」という。）の作成が義務づけられており、本県では、全市町村が作成済となっている。
- ・当該名簿については、本人の同意を得るなどし、市町村から消防機関や自主防災組織等へ提供できることとなっており、市町村において取り組んでいるところ。
- ・また、市町村は、名簿情報に係る避難行動要支援者ごとに、個別避難計画を作成することとしており、令和7年4月1日現在の作成状況は、全ての市町村において、全部策定済みまたは一部策定済みとなっている。
- ・県では、引き続き、市町村に避難行動要支援者への対応に関する取組を紹介するなどして、名簿情報の提供や計画作成を促進してまいりたい。
- ・これらを踏まえ、市の努力義務となっている個別避難計画の作成について、流域治水プロジェクトにおいても、あらゆる関係者と共に議論していく必要がある。

区分	対策内容	実施内容	事業主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	地域の防災力向上	・個別避難計画策定支援	和泊町，知名町			

# 沖永良部島地域流域治水プロジェクト

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

## 防災避難訓練（石橋川・奥川水系）【和泊町】

・避難所開設，避難経路の確認を行い，水害を含めた災害時に備えて，迅速かつ適切な災害応急対策が行われるよう訓練を行う。また，訓練を通して地域住民の災害への防災意識向上を図る。

防災避難訓練



防災研修



区分	対策内容	実施内容	事業主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	地域の防災力向上	防災訓練	和泊町			

# 沖永良部島地域流域治水プロジェクト

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

## 防災無線の個別受信機を全世帯へ設置（余多川水系）【知名町】



防災無線の個別受信機を全世帯へ設置し、防災情報の確実な伝達を図る。



区分	対策内容	実施内容	事業主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	地域の防災力向上	防災無線の個別受信機の全世帯への設置	知名町	▶		

# 沖永良部島地域流域治水プロジェクト

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

## ため池ハザードマップ作成・公表（石橋川・奥川水系）【和泊町】



※補足 上手前池は令和6年度に防災重点ため池に指定。令和7年度にハザードマップ作製を実施。被害想定区域付近の公民館へ看板を設置済み。

### ハザードマップの公表について

#### 【経緯】

本町には決壊した場合に人的被害を与えるおそれのある防災重点ため池について、緊急時の避難経路や避難場所を示したハザードマップを作成・公表することで地域の防災意識の向上を図る。

#### 【防災重点ため池とは】

決壊した場合の浸水区域に家屋や公共施設等が存在し、人的被害を与えるおそれのあるため池

(令和8年4月1日時点)

農業用ため池の総数	うち、防災重点ため池
6箇所	3箇所

※石橋川・奥川水系内にある農業用ため池数及び防災重点ため池数

#### 和地区調整池

#### 上手東池



ハザードマップには、ため池名、貯水量、緊急時の避難所を掲載



区分	対策内容	実施内容	事業主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	土地のリスク情報の充実	ため池ハザードマップの作成・公開	和泊町			

# 沖永良部島地域流域治水プロジェクト

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

## ため池ハザードマップの作成・公表（余多川水系）【知名町】

### 農業用ため池ハザードマップの公表

#### 【目的】

大規模な地震や豪雨等で決壊した場合に人的被害のおそれがある防災重点ため池について、被害想定区域や避難場所を表示したハザードマップを作成し町ホームページに公表した。緊急時における迅速な避難につなげるとともに、地域住民の自主防災意識向上のため、マップの配布及び字公民館へ看板を設置し住民へ周知を行った。

#### 【防災重点ため池とは】

決壊した場合の浸水区域に家屋や公共施設が存在し、人的被害を与えるおそれのあるため池。

農業用ため池（箇所）

4

うち防災重点ため池（箇所）

2

※余多川水系内にある農業用ため池数及び防災重点ため池数を掲載



区分	対策内容	実施内容	事業主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	土地のリスク情報の充実	ため池ハザードマップの作成・公表	知名町	▶		